

日本共産党
流山北部後援会

ニュースあすなる

2019年6月
第244号

発行責任者

菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
小倉 卓郎
TEL/FAX
7155-0272
(部内資料)

参院選

99%のための政治実現へ3つの提案

☆ 8時間働けば普通に暮らせる社会を
☆ 暮らしを支える社会保障を
☆ お金の心配なく学び、子育てが出来る社会を



カドヤ前で訴える浅野ふみ子氏

日本共産党参議院
千葉県選挙区予定候補浅野ふみ子
比例代表は 日本共産党
または しいばかずゆき一人区32で野党共闘実現
政策協定で安倍退治!

政治変えるチャンス!

怒

年金じゃ暮らせない!
国は詐欺しても
知らん顔か

「平和」は命で戦争に勝り出された「昭和の戦績」を思い出すかあるのです

消費税上げないで!

奨学金もらっても 卒業と同時に借金返済苦。返さなくていい奨学金にして

戦争じゃ平和は守れない

戦争に勝てて戻ってきた日本共産党の出書

野党共闘すこいじゃない! みんなで一緒に頑張ればアベ政治辞めさせられるよ!

せめて孫にお土産買える年金を

安心して子供生みたいよ! 安心して働け、預けられる保育所たくさん作って!

戦場に行かない。殺すのも殺されるのもいや!!

怒

再稼働やめ
原発から撤退を!!

子供の虐待やめて!



こんにちは 植田和子です

☒☒☒☒☒☒



6月15日 改選後、5

月23日の臨時議決を経て、あらたな議長、副議長、委員会構成も決まり、新体制の流山市議会が動き始めました。(詳細は、6月11日号の広報ながれやまに掲載) 6月20日(木)から、6月議会が始まります。

6月27日(木)PM3時半頃、私が一般質問する内容は、

①防災対策について、(東海第2原発再稼働についても聞きます。)

②保育行政について、

③公民館を利用される団体に対して、代表だけでなく全ての会員の名前、住所、電話番号の提出を要求している件についてなど、です。

他に、議員団3人が

◎市長の政治姿勢、◎次期総合計画、◎交通安全対策、◎国民健康保険、◎年金問題、◎教育行政

◎いじめ体罰の問題、などなど盛り沢山の内容を分担して質問します。

気持ち新たに3期目の議員活動、頑張ってください。今期2年は都市建設委員会委員長の大役もあります。ご都合のつく方は、ぜひ、議会傍聴にお越しください。よろしくお願い致します。

参院選投票の仕方

「比例代表選挙は日本共産党または候補者名で投票します」



選挙区選挙は候補者名で投票します



ヘッドライト

「ウソいうんじゃない!」と叱られた覚えがある。親が子供をしつける基本の一つだろう。しかし、「ほんと

ごまかしここまで

「開される怒りが沸騰した。『非正規の生活いまさら言ったって...』」

「100年安心の年金制度はウソだったのか?。すると麻生氏は「誤解を招く」「不正確だ」、「政府のスタンスと違う」というのだ。ほんのこのことを言ううと国民が不安になるからいうな、というわけだ。審議会にもクレームをつけ、報告書は「受け取らない」という。▼ウソ、ゴマカシ、隠ぺいの安倍内閣がさらに進んだ。隠すだけでなく、今度は発表された事実さえ認めないというのだ。民主主義の根本が成り立たない。

認知症を考える (1)

高齢化が進んでいます。流山でも私たちの住む北部地域は高齢化率（人口の中の65歳以上の比率）33%に達しています。認知症患者は全国で500万人といわれ、高齢者の7人に一人は認知症という計算になります。これは小学生の数に匹敵するそうです。（2012年データをもちに2015年発表）

個人で抱え込み、悲劇起こさないために

もちろん認知症は本人が自覚して診療を受けることは少ないので、あくまで推計しかないので、一方で高齢者ドライバーの事故が頻繁に報道されています。そのため個人で抱え込み、悲劇起こさないために

込まざるを得ず、様々な悲劇も生んでいます。いろいろな施設もできてきましたが、社会のニーズに対応できていません。家族の介護のために休暇では間に合わず、ついに介護離職した人は100万人を超えました。こうした先進国共通の課題に

対し、イギリスでは大臣を置き、認知症の協会を作った対応を始めています。それらを含めて、何度かに分けて認知症問題を考えるコーナーを連載します。ご意見・ご感想をお寄せください。あすなる編集部

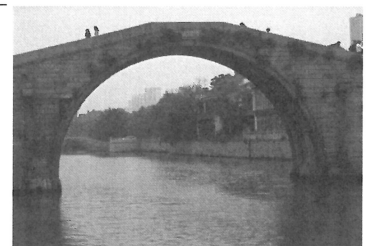
野党共闘合意

参議院選挙 小選挙区32の全一人区で野党共闘市民連合と5野党・会派が練り上げた「共通政策」安保法制や共謀罪などの立憲主義に反する諸法律の廃止。憲法・沖縄・原発・消費税などの課題。国政の根幹部分で共通の旗印は画期的。千葉県でも、市民連合は日本共産党の浅野ふみ子候補と立憲民主党の長浜博行候補を推薦します。

中国（蘇州・無錫・上海）へ行って

4月の下旬にツアーで初めて中国に行ってきた。蘇州や無錫はとて緑が多い街でした。大きな道路の中央分離帯や道路の両側には樹木がたぐさありました。樹木を苗から育てている所もあちこちにありました。無錫には水郷が多く、そこに古い街並みが保存されていて、歴史を感じさせるところでした。隋の煬帝が完成させた2500kmにおよぶ大運河には石造りのアーチ橋がかけていて、そのアーチは皇帝の乗った船が通れるように大きく造られていました。上海は中国の直轄市で人口は約2500万人です。東京よりずっと多いです。ビル群にはびっくりしました。3つの都市に共通するのはマンションの多さです。日本にもマンション

の多い所はありますが、その規模が全然違います。バスでいくら走ってもマンションだらけでした。古い一戸建ての家が壊され、高層マンションが次々に建てられたためです。日本との一番の違いは、街のいたるところに、中国が国家として目指す目標を掲げた看板があることでした。「社会主義核心价值観」と題されたその内容は「富强 民主 文明 和諧 自由 平等 公正 法治 爱国 敬业 诚信 友善」というもので



大運河にかかる石造りのアーチ橋

自衛隊も「9条によって安全が守られてきた」

2019 流山憲法集会 主催 9条の会・流山

「5月18日 9条の会・流山主催の「2019 流山憲法集会」が開催されました。天気も良く大勢の参加がありました。元陸自自衛隊 レンジャー隊員の井筒高雄氏が「憲法9条の改憲は自衛隊の

ためなのか」のテーマで講演を行いました。井筒さんは自衛隊が安保法によって「世界のどこでも米軍の指揮下で戦争できる」危険を指摘すると共に、自衛隊も「9条によって安全が守

られてきた」ことなどを強調して話されました。北 T・A 元陸自 レンジャー隊員の井筒高雄氏の講演は、そこに身を置いた人ならではの示唆に富み①護憲派も改憲派も余りに

「軍、軍事」について無知である。②感情論でなく実態を正確に把握し、情報を集め分析をする力、読み解く力をつけていくことが必要 という指摘は納得出来た。自衛隊への温度差はあるけれど、各々の考えを尊重し合い「戦争で平和は作れない」という一致点で共に行動出来ると思った。富士見台 K・O

初めての骨折

家の中の階段から落ちて右足のかかとを骨折してしまった。まず車椅子で移動。車椅子の方が「外に出ると点字ブロックが大きな障害になるんです」と言っていた。次は松葉杖。思った以上にうまく歩けない。1ヶ月経ってようやく杖で外に出られるように

なったが、歩道のデコボコに四苦八苦。



歩道は数センチ高くなっていたり、個人宅の駐車場の前は低くなっていたり、側溝のふたがずれていたりで、杖でつかえながらようやく歩いていた。どんな障がい者でも自由に外を歩ける社会をつくりたいと切に思った。江戸川台東 高野とも

あすなる川柳

●詐欺担当
警官みずから騙しとり

詐欺の警戒を担当する警官が詐欺師に送金しようとする高齢者から横取りした。詐欺師の上前を撥ねる警官。世も末だ。

●年金で

安心するのは100年後「100年安心」と自費して消費税アップに手を貸してきた公明。実は「安心するのは100年早い」ということか。

●外交を

自慢しようとしてイランお世話 だが自爆がされてタンカー攻撃のカウンターパンチ。